

第四〇卷第一号（一九八六年七月）

論文

觀念論と唯物論……………

井上 周 八

——影山秀夫氏のチュチュエ思想批判について——

生活協同組合の本質と任務再論……………

井 田 喜久治

——松原・川口両氏の批判に答える——

現代会計の解明を求めて……………

荒 川 邦 寿

——個別資本運動説の展開——

日本資本主義と企業の経営構造……………

丸 山 恵 也

穀物法批判者とウィリアム・ジェイコブ……………

服 部 正 治

資料

イギリス東インド会社の仕訳帳・元帳……………

茂 木 虎 雄

書評

再生産論の理論と形成史……………

佐 藤 金三郎

——水谷謙治著『再生産論』（一九八五年、有斐閣）によせて——

研究会報告

第四〇卷第二号（一九八六年九月）

論文

大陸式決算・締切り法の原点……………

茂 木 虎 雄

——一七世紀末葉、イギリス

東インド会社の実務によせて——

協業の経済学的考察……………

山 本 二三雄

資本の過剰生産と恐慌の現実性（上）……………

小 松 善 丸

——『六一—六三年草稿』

「資本と利潤」の章第七節を中心に——

研究ノート

インドにおける開発政策と外国資本……………

戸 崎

——一九七〇年代以降の展開——

純